

# 米穀生産者のみなさんへ 計画外流通米販売は、届出が必要です

米穀の生産者のみなさんが、消費者や販売業者などに直接販売する米、いわゆる「計画外流通米」を販売するときは、食糧法により生産者は食糧事務所からあらかじめ届け出ることになっています。

この届出は、お米の流通量や流通実態を把握するために必要なものです。届出用紙は、出荷取扱業者（農協等）、食糧事務所及び市町村などにありますので、ご協力をお願いします。

▼届出先  
新潟食糧事務所  
新潟庁舎  
〒0250-22-3611  
(新潟市美幸町1-3-2)



稲わらの焼却は  
絶対にやめよう！

稲わらは貴重な有機物資材です。稲わらの焼却をやめ、秋すき込みによる土壌づくりや、収集による園芸・畜産への利活用を進めましょう。



## 祝長寿 敬老会 9月15日(敬老の日)

今年も次の日程で敬老会を開催しますので、多くの方々の出席をお待ちしております。  
▼日時 9月15日(敬老の日) 午前10時  
▼会場  
・横越会場(中央公民館)  
・川根谷内会場(サンウイング横越)



・沢海会場(横越町農村環境改善センター)  
・木津会場(木津農業構造改善センター)  
・二本木会場(二本木公会堂の予定)  
・小杉会場(小杉コミュニティセンター)

### 平成11年度 横越町長寿者番付

順位	地区	氏名	歳
1	焼山	井口 藤三郎	100
2	二本木中	井越 ヨシノ	99
3	小杉上	宮嶋 英作	98
4	横越上	五十嵐 定平	97
5	二本木上	久保田 貞次	96
6	二本木下	村木 リツ	96
7	小杉上	宮嶋 ギン	95
8	横越下	土田 ミセ	95
9	焼山	井口 タミ	95
10	小杉中	渡邊 ミサヲ	94

平成11年8月25日現在

秋の農作業安全運動 8月20日～10月10日  
コンバインの作業は、正しく安全に行いましょう。

## 下水道 人・水・大地のサポーター

### 9月10日は全国下水道促進デー

下水道は、快適な住居環境を実現し、河川、湖沼、海などの水質汚濁防止に重要な役割を担っています。

町では、昭和55年から下水道工事に着手し、これまでに整備した面積は、250ヘクタール、普及率が88.4%になり、長岡市、与板町に次いで県下で第3位の普及率となりました。

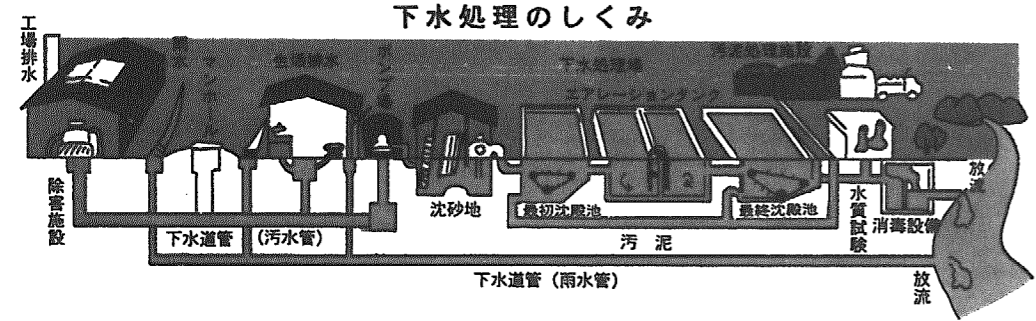
下水道事業には、町税、国や県からの補助金や借入金、皆様からの受益者負担金など巨額な経費を投じて事業を実施しています。

**水洗化にご協力を**  
生活環境の改善と美しい自然を残すため、また下水道に切り替えていない世帯は、早めに排

水設備を設置しましょう。  
汲み取り便所を使用している世帯は、3年以内に水洗化し、下水道に接続することが法律に義務づけられています。  
また、浄化槽を設置している世帯は、速やかに浄化槽を廃止し、直接下水道に接続してください。

排水設備工事は、町の指定工事店をご利用ください。  
**融資制度を**  
活用ください

町では、下水道に接続するための排水設備工事に必要な資金を融資あつせんしています。融資限度額は、一件につき60万円、利子の全部または半分を町が補給します。

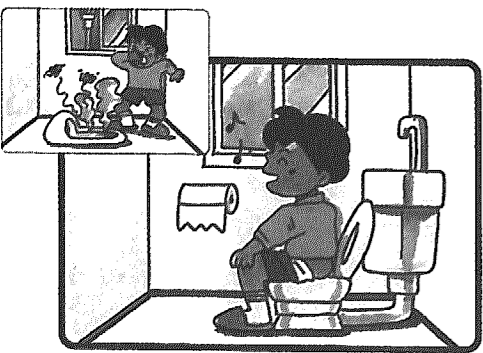


### 下水道の役割

・家庭からの汚水や工場排水が、直接川や海に流れ込むことがなくなるため、魚などの生物が生きかえり、澄んだ美しい水をとりもどします。

・汲み取り便所にかわって、水洗トイレ(浄化槽がいらない)が使えるようになり、悪臭のない衛生的で快適な生活ができます。

・ドブや汚れた水たまりがなくなり、蚊やハエの発生を防ぎ、悪臭のないきれいな街になります。今までの側溝は残り、そこには雨水しか流れなくなります。



### 下水道施設を大切に！

●マンホールや公共まですの蓋をむやみに開けないでください。

●蓋を開けてゴミや雪などを入れたりすると下水管やポンプが詰まったりします。また、蓋が開いたままだと大変危険です。

●割り箸、砂、野菜くず、てんぷら油やサラダ油の廃油は流さないでください。

●水洗便所に溶けにくい紙は流さないでください。

●下水管のつまりの原因となります。合成洗剤を減らす工夫が大切です。処理場では、合成洗剤の処理が安全にできません。